

こすもす

2017 年秋号

日本一住みやすい街を目指して
野並日本一の会

「初めての人にも気軽に入門してもらえよう」といろいろな工夫を楽しんでいます。一緒に住む家族の協力が無くては出来ません。この地域のあちらこちらで増えて行くことを夢に見ています。



自宅を開放した介護カフェ

7月一杯でサーナ野並の点点を閉じることに。健康カフェは場所を移動してますます活発化しています。

自立と支え合いの文化を目指して

かきつばた

2017年9月

第58号

あいち診療所野並
名古屋市中区福池
2-330-2
TEL.052-895-6637
平成29年9月1日発行

コミュニティーセンターでの健康カフェ

健康カフェは野並のコミュニティーセンター（コミセン）を利用していただくことになり、その第1回目が8月1日に開催されました。野並の点点では20人入ると一杯になり少し窮屈で、友達を誘って参加することに躊躇された方が見えたようですが、広い会場の方に参加して頂くにはうってつけの場所であり、愉快な語り部村田一延さんの出演もあって初回から25名の参加を数えました。毎月、第一と第二の火曜日はコミセンで開催しますのでお誘いあわせの上ご参加ください。



ゆとりある空間で

参加者が多くなると、発言の機会が少なくなり受身の参加になりがちです。健康カフェの一つの目的は、家庭や社会での役割が少なくなり、生活不活発病（*）に陥りがちな高齢者に活動と参加の機会を作り出すことです。その意味では受け身の参加から一緒に何かを生み出すような参加の仕方をする仲間が増えていくことが望まれます。月の後半の火曜日はマンションの一室での開催になります。野並の点点よりは少し広い程度のスペースであり、じんまりとした良さを生かして皆様が仲間であることを実感できるような場にしていきたいと思えます。こちらにもぜひ足をお運びください。

*生活不活発病
私たちの体は活発に使えば使うほど生き生きとしますが、使わないとどんどん能力が失われていきます。歳をとると何かしら体に具合が悪いところが出てきますが、そのことで動かなくなると体がどんどん弱ります。いつもすることが有り、行くところがあることが大切だと言われています。



デュエムで初めての健康カフェ



あいち診療会は



野並日本一の会の活動を応援しています

在宅医療に取り組んで25年あまり、“住みなれた場所で暮らし続ける”には家族はもちろん地域の支え合いが大切なことに気が付きました。あいち診療会は、地域の絆を深める野並日本一の会の活動が地域の皆様の健康に繋がると信じています。

あいち診療所野並

野並保育園 隣接
052-895-6637

	月	火	水	木	金	土
午前	畑	野村/畑	野村/岡崎	野村(もの忘れ)/畑	野村	岡崎
午後	野村/畑(第1週)	野村	畑	畑	野村	

夜9時まで

診療時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 4:00 ~ 7:00 木曜日は夜9時まで

予約制 もの忘れ相談外来
毎週木曜日 午前9時~12時

あいち診療所滝の水

	月	火	水	木	金	土
午前	岡崎	岡崎	畑	岡崎	岡崎	

診療時間 月水木 午前9:00 ~ 12:00
火金 午前9:00 ~ 10:30

新生児の予防接種から在宅看取りまで

おさらい（前号までに掲載した大事なお知らせ）

時間外診療

電話での相談に24時間対応します。通院中の方（処方日数内）で、体調に変化があり相談したい場合
895-6637までお電話下さい。

わいわい倶楽部

月会費500円で送迎致します。利用の無い月はお金は頂きません。（一人で車の乗り降りが可能な方に限ります）



発熱・下痢の時は。。

来院前にお電話下さい。待ち時間が少なく診察できるように致します。
895-6637

予防接種

予約制で短い待ち時間でを行います。（相談が無い方に限ります）予約した時刻前までに準備下さい。前の方の診察が終わり次第、診察致します。

特別養護老人ホーム

おふくろの家

続々入所決定中！
おふくろの家が目指しているのは自分が入りたい施設です。
問い合わせ先
TEL 0567-67-7201
(弥富市又八2-128-1)

編集後記

近藤 眞理子

お祭り

毎年、夏真っ盛りの頃に目にする風景。朝の通勤時、やぐらを組んだり、テントをはったりとテキパキ動くはちまき姿の男性たちの姿。帰り道では、浴衣姿の老若男女が談笑しながら会場に向かう姿。私の思い出にはあるのはこんななにぎやかな夏祭りではなく、お獅子をかついで近所をまわる秋まつりです。地域によってお祭りも様々だなぁと感じますが、お祭りには地域の人の力、絆の強さが浮かび上がります。あいち診療会に勤め、お祭りの楽しさだけでなく、準備、後片付けと裏方の経験もでき、参加して下さった方が、笑顔で『ありがとうね』『おつかれさん』と声をかけてくださることがとてもうれしく感じます。今年も10月には笹原健康祭りが開催されます。参加されたことのない方もどうぞ一度足をお運びください。一緒に楽しみましょう。

健康カフェ



ンビウ魂の演奏会 『聖典を奏でる』

アフリカから初来日の SINBOTI 氏
と実近修平氏の演奏会

牧野高覇氏

先祖が拘引という人さらいのようなことを生業としたという氏が、祖父から教わったという束縛の技を披露しながら、世の中には表の世界だけでなく裏の世界もあると、普通には聞けない興味深いお話でした。「マスコミ、警察は嘘ばかり言う」覚えておきましょう。

Devendra Roka 氏 (ネパール人僧侶)

大国インドと中国の間に挟まって生きる、ネパールには100以上の民族がすみ、時の政権によって人々は振り回されてきました。D氏の言葉、生きている人はいいことをしましょう。いいことをする人は神様です。人は旅をすれば人とつながり、幸せになる。旅をしましょう。

認知症カフェ

毎月第4火曜日認知症専門医の野村医師も参加、歳をとれば2人に一人が認知症。確率で言えば両親が長生きすれば一人は認知症。カフェでは認知症の方とのうまい付き合い方、認知症の方の思いなどを学ぶことができます。認知症予防の体操なども行っています。



昔の電話機、杖、炭を入れて使うアイロンなどを実際に持ち込んで手にしていただきました。古いものを手にするだけで、いろいろな話題が自然と生まれ、どのテーブルにもぎやかな笑顔に包まれました。

相生山を散策

みんなで相生山の自然を満喫しました。ところどころにある大きなコンクリートの塊は興ざめでした。



橋本辰生氏

野並には戦時中捕虜収容所があり、イタリア人が収容されていたそうです。イタリア人と話をしただけで、共謀罪で拘束され、解放されたと同時に病死したO氏の話が、今の話にならなければと願っています。相生山緑地は、防空防衛のために作られたことなどいろいろ教えていただきました。

高岡秀暢氏 (徳林寺住職)

自分の世界を手作りしようと、葬式も棺桶さえ作れば手作り可能と、自分(寺)の首を絞めるようなお言葉、「自分も死を恐れるが、仏の教えを知っているので、それをひとに伝えて安心を与えることはできる」という意味深いお言葉も。



沖縄を熱弁する山下さんと新城さん

沖縄の心を語り三線で奏でる山下律子氏、新城正男氏

沖縄には二つの顔がある。一つは日本の最南端にあり亜熱帯の異国情緒豊かな海がきれいなところ、もう一つは「日本を守る」ために地上戦が行われた唯一のところで米軍の最大基地。辺野古で座り込みをごぼう抜きする役割は沖縄出身の機動隊員であり本土からの機動隊員ではない。こんなところでも沖縄人民分断のたくらみがあると聞き暗い気持ちになりました。

介護カフェ

日本で一番暮らしやすい街になるといいと始められた『野並日本一の会』。その一つの形が介護カフェです。新しい場所はとても居心地の良いスペースです。時間は少し変わり13時から15時半になりましたが、水曜日の開催は変わりません。水曜日だと気づいたら、是非、どなたもお出かけください。門の外の介護カフェののぼりと足元のウエルカムボードが目印です。静かに美味しいコーヒーを飲むもよし、日頃のグチをこぼすのもよし(口は堅いですヨ)皆でワイワイ話すのもよし! 気軽にお出かけください



野菜がたくさんできたから皆さんで食べて~

保護犬や猫ちゃんのマット
沢山作って8月に愛護センターに届けました

遠方から80歳をすぎて引っ越されてきた一人暮らしのSさん。野並にも少しづつなじみの顔が増えてきてよかった

88歳の誕生日を迎えられたYさん。診療所での運動を終えてからの参加。お話をしてくださったり、自作のバック等を持ってきてくださったり... いつまでもお元気で!



ワイワイ話しながらのマット縫いは、いつもは針を持たないけど、楽しいね

秋の健康祭りに手作りの品のバザーができるといいね

梅の実の収穫が老齢のため難しくなったお宅の畑に行き、梅もぎをさせて頂きました。もいだ梅は皆で分け合いました。



臨床美術 『スイカの暑中見舞い』



7月の臨床美術はスイカを五感で味わい、果肉のみずみずしさを表現しました。